

令和2年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 事業概要書

**事業名：原木 B・C 材の有効利用につながる製品開発及び、エシカル消費と ESG 投資に訴える事による販路創出活動**

**団体名：株式会社やの商店**



### 事業の目的・内容

主に市場に出てこなかった木材の販路構築・プロダクト制作により、森林整備をともなう資源の利活用を目的としている。

マーケットインの視点から、顧客のニーズと作り手の芸術性や技術力をハーモニーさせて、眠っている価値を再発見するサポートをしている。



### 今までの活動状況

- ・杉の良さを引き出すためのプロダクト制作および顧客へのヒアリング、のちブラッシュアップ。
- ・既製品のプロモート、デザインディレクト。



### これからの活動・行事

既製品のプロモートを通して、新たな顧客ニーズの創出につながっているため、上記「今までの活動状況」を続けていながら、開発したプロダクトの販売促進ツールを充実させていく。

マーケットインからのモノ創りにおいては、顧客ニーズと作り手の持ち味をバランスさせ、かつリベラルアーツ的視点を持ってディレクトしていくことが必要であると感じており、当社がその役割を担えるように、関係各所に協力いただきながら取り組んで行く。

「エシカル」「SDGs」「ESG 投資」など持続可能な取り組み自体にブランドを持たせて商品価格へ反映させるだけでなく、モノ本来の価値である機能性とデザイン性を追求していく。